

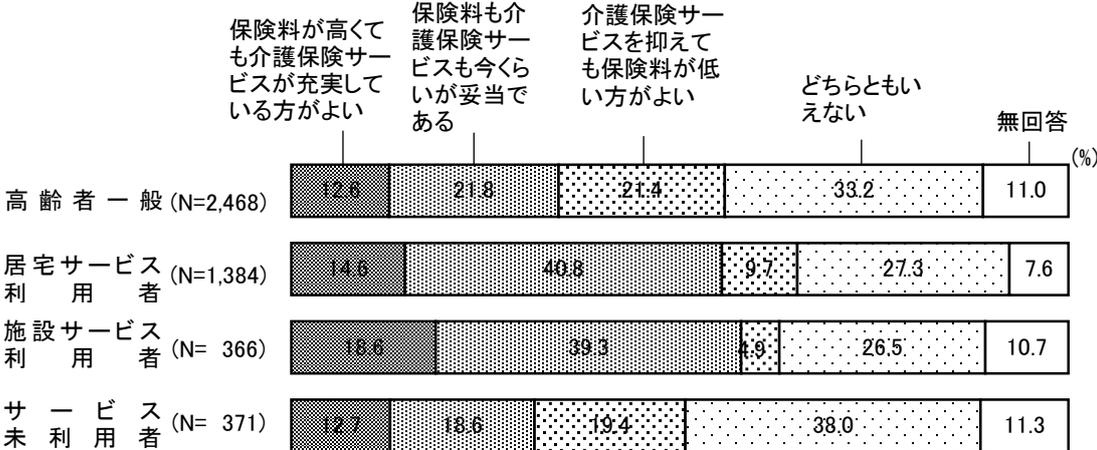
第 1 号被保険者介護保険料の算定について

1 基本的な考え方

(1) 見込量と保険料のバランス

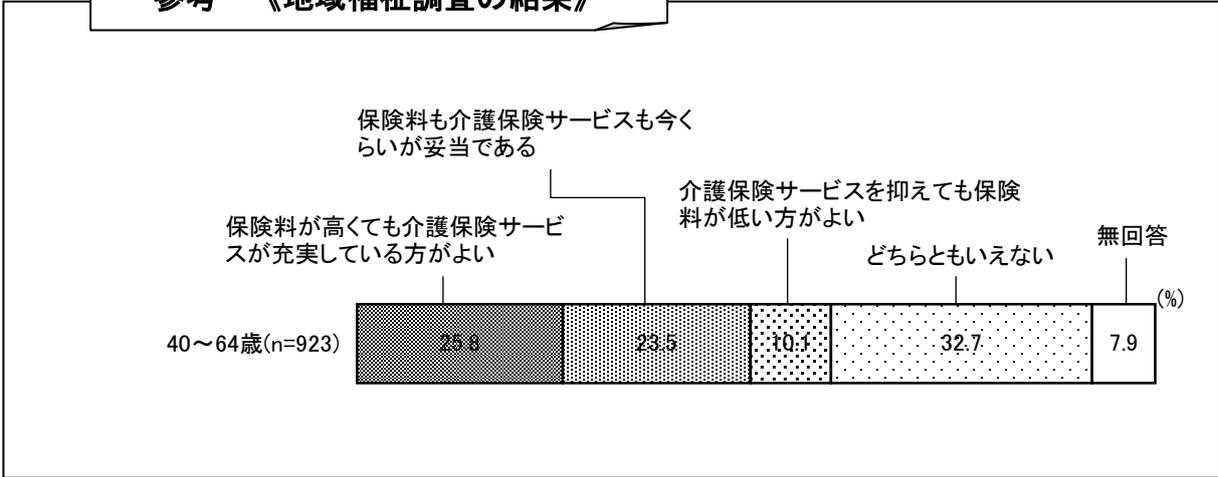
- ・ 65 歳以上の保険料（第 1 号保険料）は、市町村（保険者）ごとに決められ、その額はその市町村の被保険者が利用する介護サービス水準を反映した金額となる。
- ・ 保険料は、市の保険料や計画期間中のサービス見込量に応じたものとなり、見込量が多ければ保険料が上がり、少なければ下がることとなる。
- ・ 第 3 期事業計画では、府中市の保険料基準額は3,950 円（7 段階の第 4 段階）である（国平均 4,090 円、6 段階の第 4 段階）。
- ・ 今後府中市では、今後の給付の伸びを勘案し、また、アンケート調査の結果での市民の意見を考慮しながら、見込量と負担のあり方の検討を行い、第 4 期介護保険保険料の設定をしていくこととする。

図表 今後の介護保険サービスと保険料についての考え方



(平成 19 年府中市福祉計画調査、高齢者福祉編)

参考 《地域福祉調査の結果》



(2) 階層の多段階化

① 激変緩和措置

- 平成18年度と平成19年度は、税制改正により65歳以上の方に適用されていた125万円の非課税枠が廃止され、個人住民税が課税されることにより、介護保険料が非課税段階から課税段階へと急激に上昇する方に対して「激変緩和措置」を講じてきたが、その水準を平成20年度まで据え置いてきたところである。
- 平成21年度からの保険料設定にあたっては、激変緩和措置の終了による上昇額が著しく大きくなるためきめ細かな配慮を行うことが必要となっている。

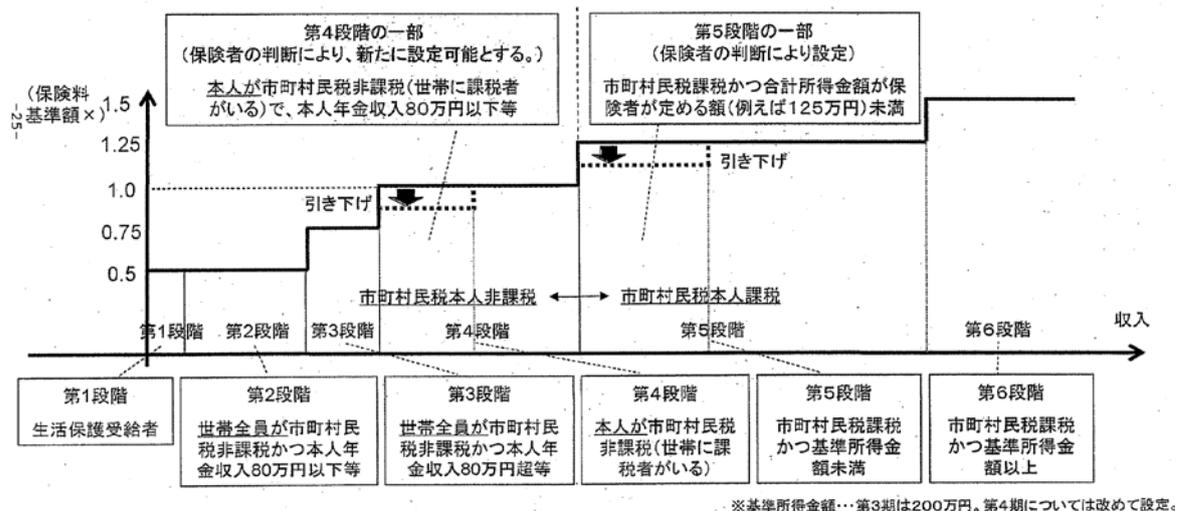
② 市民税非課税層の細分化（特例第4段階の設定）

- その措置として、第4期保険料の設定にあたっては、市民税が非課税だが税制改正により保険料段階が上昇した者を含む階層である第4段階を、本人年金収入80万円以下の方（特例第4段階）と、それ以外（第4段階）とに分け、特例第4段階の料率を低廉化することにより配慮を行うこととする。

③ 市民税課税層の細分化

- さらに、第5段階においても税制改正により保険料段階が上昇した者を含むことから、合計所得金額が保険者の定める額未満の方については、保険料の料率を引き下げることが可能となった。
- 府中市では、第5段階の細分化を行い、きめ細かな所得段階を設定する。
- 以上のことから、これまで第7段階制としてきましたが、今後はより負担能力に応じた段階を設定することとし、8段階制（特例第4段階含む）で検討することとする。

図表 第4期介護保険料設定のポイント



(第4期介護保険料算定に係る担当者会議)

<参考> 府中市第1号被保険者の保険料段階の分布

(%)

	第1段階	第2段階	第3段階	第4段階	第5段階	第6段階
国	2.4	16.8	11.5	32.3	22.2	14.8
府中市	3.2	15.3	9.2	27.8	21.3	23.2

(3) 第1号被保険者の負担割合の見直し

- ・ 被保険者の負担割合はこれまで第1号被保険者が19%であったが、平成21年度以降は20%となり、第1号被保険者が負担する割合が高くなる。

(4) 介護報酬の改訂（予定）

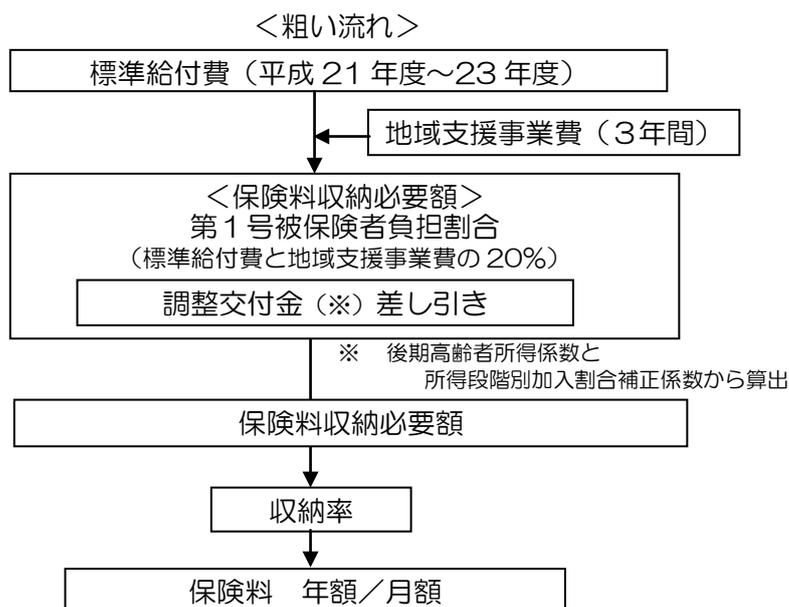
- ・ 平成21年4月から介護報酬が改訂となり、同年1月にその内容が明らかになり。第4期介護保険料はその報酬改定の影響を勘案して設定する。

(5) 介護給付費準備基金の活用

- ・ 介護給付費準備基金は給付費の上昇による財源の不足を補うための基金であり、第3期までに積み立てられた基金を第4期において取り崩し、給付費に充当させることができる。その結果、第4期介護保険料の上昇を抑えることが可能になる。

2 算出の手順等

- ・ 第1号被保険者の介護保険料は、国から配布された「第1号被保険者の保険料推計報告書（保険料ワークシート）」を用いて作業している。
- ・ 標準給付費見込量の算出に必要な「特定入所者介護サービス費」「高額介護サービス費」「審査支払手数料」については、平成18年度、平成19年度の実績を踏まえ見込んでいる。
- ・ 調整交付金の金額を決める「所得段階別加入割合補正係数」、「後期高齢者補正係数」については、国の示した値に基づき、府中市の状況を勘案した見込み割合を想定している。
- ・ 保険料収納率については96.5%を想定している。
- ・ 市町村特別給付額は見込んでいない。



3 保険料額の検討

（1）保険料額の仮設定

- ・ 本資料の保険料は、1. で示した基本的考え方をふまえ、算定している。
- ・ この保険料は、保険料額を確定するためのものでなく、基本的考え方を検討していくための試算である。
- ・ 給付費は平成18年度、19年度の給付実績に基づいているため、今後の精査が必要である。介護報酬（1月答申予定）が未確定であることもふまえ、今後見直しを行うこととする。

（2）保険料仮算定額

- ・ 以上にもとづき、府中市の保険料額（第4段階基準額）を試算すると、平成21年度～平成23年度の第1号被保険者の介護保険料は、4,300円程度となる。

以上